

科目名	暮らしを支える看護技術Ⅲ	分野/教育内容	専門分野/地域・在宅看護論
開講年次 時期	2年後期 2026 年 12 月	単位数/時間	1 単位/15 時間
担当講師名	宮澤 幸枝 先生	所属・役職	保健師
		資格・免許	
	畠山 千章	所属・役職	宮古高等看護学院
		資格・免許	看護師
授業の概要	地域で生活する人々の健康の保持・増進・疾病予防に関わる教育・指導技術を学ぶ		
到達目標	1. 地域において展開される、健康保持増進、疾病予防の促進を目指した看護活動の中から、健康教育・指導の意義を理解できる。 2. 対象の健康保持増進、疾病予防に関わる法令・制度、諸理論を理解できる 3. 健康教育・指導を行う上で必要な基本的な知識、技術、配慮を理解できる 4. 集団に対する健康教育・指導の演習をとおして、対象の健康状態に応じた看護活動のあり方を考えることができる		
事前学習内容	ヘルスプロモーション、健康増進法、健康日本 21（第 3 次）、高齢者医療確保法、特定健康診査・特定保健指導、労働安全衛生法 ※健康の保持増進、疾病予防に関連する事項がどのように定められているかまとめる		
成績評価の方法	1）終講試験：50 点（宮澤先生 20 点＋畠山 30 点） 健康教育演習：50 点 		

**履修上の
留意点**

- ・ これまでに履修した健康教育・指導に関する授業内容を振り返り、既習知識を活用しながら講義に臨む。
- ・ グループ学習の際は、他者の意見を尊重し、且つ自己の考えも発信しながらグループの学びが深まるよう意欲的に取り組む。
- ・ 発表に向けて、放課後等の時間も活用しながら計画的に準備を進める。
- ・ 本授業および今後の地域・在宅看護論の授業資料、自己学習内容は、3年次の実習に活用できるようファイリングしておくこと。